Ｂ１２０ （ＰＣ実習あり） 電気・機械・ソフト分野の特許調査

講座レベル ★★★	特許公報の記載事項を把握した技術用語・特許分類の見つけ方 元審査官からみた検索式の作成方法、先行技術文献の見つけ方

講 師	弁理士 相澤 聡（いちご特許事務所 パートナー 元特許庁第 4 部審査官）
日程・場所	東京会場 10 月 29 日（木）
時 間	1 日間（10:00～16:00）// 昼休憩 11:45～12:45
アクセス	https://www.jpds.co.jp/company/access/
定 員	東京会場 12 名（先着順申し込み）
受講料	22,000 円（税込 24,200 円）
対 象	電気・機械分野の研究開発部門、知的財産部門の特許調査初級者以上

内 容

特許調査をやみくもにではなく、無駄なく正確に行うには、しっかりとした基礎が必要です。
特許庁にて審査を行っていた講師が、特許調査の知識や実践的スキルをご紹介します。加えて、特許調査の前提知識として欠かせない進歩性の考え方についても、経験を交えてわかりやすく解説します。
本セミナーでは知財部門や研究開発部門の担当者を対象に特許調査のレベルアップを目指します。電気・機械分野の事例を題材に、実際に手を動かしていただく演習も用意しています。

プログラム

1. 特許調査のために必要な知識
   - 特許文献の種類と上手な読み方
   - 目的別の調査の進め方
2. 調査ツール
   - J-PlatPat（特許情報プラットフォーム）
   - その他のデータベース
3. 特許調査のための準備・検索方法
   - 特許分類による検索
   - キーワードによる検索
   - 高度な検索（論理式の作成）
4. 特許庁における審査の流れ
   - 審査官の調査手法
   - 審査官の進歩性判断手法
5. 特許調査の進め方
   - サーチ戦略
   - 検索条件の作成
   - ヒットした文献の絞り込み
   - スクリーニング
   - 検索条件の修正・方針変更など
6. 事例演習
   - 演習
   - 調査結果の検討手法

【申込み】
弊社ホームページよりお申し込みください。
URL: https://www.jpds.co.jp/ip_seminar/schedule/

【備考】
セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。
セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】
本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。

ＪＰＤＳ 日本パテントデータサービス株式会社